

令和4年度 社会福祉法人梶の葉会 今福こども園事業報告書

1. 園の運営

- (1) 園児定数 105名(2・3号 90名／1号 15名)
園児数 114名(2・3号 98名／1号 14名)※3月31日時点
- (2) 職員数 37名・委託医 2名・委託薬剤師 1名(3月31日時点)
- (3) 職員会議
 - ・定期的に毎月1回以上(必要に応じて臨時的に開催する)
 - ・職員朝会は。毎日実施する。(8時30分 ひよこ室)

2. 教育及び保育の理念、方針

《理念》

子どもの主体性を尊重し、現在を幸福に生き、最善の未来をつくり出す基礎を培う為のより良い保育

《方針》

- ① 自主性を尊重し、環境を整えて育ちを支える
- ② 豊かな体験によって自信を育む
- ③ 一人ひとりの能力をのびのびと発揮させ、豊かな人間性をもった子どもを育成する
- ④ ほめる、認めることを大切にし、自己肯定感を育む
- ⑤ 子育ての負担感の緩和を図り、安心して子育てできる環境を整える

(1) 教育及び保育の目標

「学び合い、教え合い、育ち合い」

- ・生きる力の基礎を育成する
- ・主体的な活動が確保されるよう、計画的に環境を構成する
- ・自然に多く触れ、豊かな体験を通して自分なりに物を観たり、感じ、考え豊かな感性と創造性の芽生えを培う
- ・子どもの人格を尊重し、人と豊かに関わる力を育てる
- ・人との関わりを大切にし、相手の人権を尊重し、思いやりのある心を育てる
- ・家庭的な雰囲気の中で情緒が安定し、意欲的に遊ぶ力を育む
- ・一人一人の個性を尊重し、個性を伸ばす

(2) めざす子ども像

- ・自ら考え自ら行動に移せる子ども
- ・心身共に健康な子ども
- ・自分や友だちを大切にできる心優しい子ども

- ・豊かな感性と創造力をもつ子ども
- ・基本的な生活習慣が身に付き、挨拶がきちんとできる子ども

(3)めざす職員像

- ・目配り、気配り、心配りのできる職員
- ・子どもに愛情をもって接する職員
- ・人間性と専門性の向上に努める職員
- ・チームワークを大切にする職員
- ・子どもの最善の利益を追求できる職員

(4) 教育・保育時間

- ・保育園部門(2・3号認定)

通常保育	8時00分～19時00分	11時間
延長保育	7時00分～8時00分	1時間

- ・幼稚園部門(1号認定)

教育標準時間	9時00分～13時00分	4時間
預かり保育 朝	7時00分～9時00分	2時間
預かり保育 夕	13時00分～18時30分	5時間30分

(5) 休業日

- ・保育園部門(2・3号認定)

日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

- ・幼稚園部門(1号認定)

日曜日、土曜日、祝日、夏季:8月13日～8月21日
冬季:12月26日～1月3日、学年末:3月24日～3月31日

(6) 特別保育事業

- 1) 延長保育促進事業
- 2) 一時保育促進事業
- 3) 障害児保育事業
- 4) 地域子育て支援センター事業
- 5) 病児・病後児保育事業
- 6) 放課後児童健全育成事業

(7)外部講師

No	指導内容	講師名	回数
1	交通指導	交通指導員	年5回
2	応急手当訓練	松浦消防署	年1回
3	英語教室	村上先生	月1回
4	絵画教室	宮本先生	月1回
5	体育教室	いむら体育教室	月3回
6	そろばん教室	末吉先生	月4回

(6)年間行事計画 別表

3 職務分担表 別表

4 給食の実施計画

(1)乳児

園児の発育状況に合わせて、ミルクから離乳食(初期・中期・長期)刻み食、普通食の完全給食の実施。

(2)1～2歳児

園児の発育状況に合わせ、完全給食の実施。

(3)3歳児以上

園児の発育状況に合わせ、給食(副食)の提供を実施。(主食は各家庭持参) 但し、6月～9月は食中毒対策として、完全給食の実施。

5 健康管理計画

(1)児童

・内科検診・・・年2回 ・歯科検診・・・年1回

(2)職員の定期健康診断 内科検診

・労働安全衛生規則により、採用時及び常時使用する職員に対し年1回定期健康診断を行う。(3)職員の検便

・全職員は年に3回・給食従事者は、毎月1回実施(赤痢菌・サルモネラ菌・大腸菌・O157)

(4)給食室の衛生管理

・調理前の手洗い消毒を行い、検食は栄養・衛生、嗜好観点より行う。

6 非常災害危険防止

(1)避難・消火訓練

・色々な災害を想定し、定期的な避難訓練等を毎月実施する。
・消防署指導による消火訓練を定期的に行う。

(2)交通安全指導(6・7・10・1・3月)

松浦警察署・交通安全指導による指導。

(3)不審者侵入対策

・マニュアル作成、職員への安全教育や避難訓練を含めた防犯訓練の実施。

7 地域団体・その他福祉施設・住民との交流事業の実施

No	月	交流団体・施設名	内 容	備考
1	6月	ふれあい運動会(長寿会)	かけっこ・たまいれ・おゆうぎなど	中止
2	6月	町探検(今福小学校)	小学生の町探検	
3	7月	今福花火大会(今福青年部)	おゆうぎの発表	中止
4	8月	おやこ運動会(0~2歳児)	かけっこ・おゆうぎ・リレー	
5	9月	おやこ運動会(3~5歳児)	かけっこ・おゆうぎ・リレー・マーチング	
6	10月	今福お宮日(今福町民)	・マーチング	
7	10月	松浦水軍まつり(まつり実行委員会)	マーチング発表	
8	10月	職場体験(今福中学校)	中学生の職場体験(3日間)	
9	10月	発表会(0~3歳児)	劇・踊りなど	
10	11月	今福町民文化祭参加	おゆうぎ・おとしよりの交流	中止
11	11月	発表会(4~5歳児)	歌・劇・踊り・太鼓など	
12	12月	中学生交流(今福中学校)	中学生との交流	
13	12月	介護施設交流(愛光園)	プレゼント、ビデオ交流	
14	1月	給食交流会(今福小学校)	小学生との交流・給食	中止
15	1月	もぐらたたき(長寿会)	昔遊びなど	

8 研修

No	研 修 会 名	参加回数	内リモート研修
1	園長・副園長参加研修会	2	1
2	主幹保育士参加研修会	3	2
3	保育士・看護師参加研修会	20	17
4	栄養士・調理員参加研修会	0	0
5	学童保育参加研修会	3	0
6	園内研修	28	0
7	その他参加研修会	0	0

(2) 園内研修

その他の研修案内により、できるだけ多くの研修会に参加させる。

なお、感染症対策としてリモート研修を主にする。

- ・松浦市内保育所・園との交流研修
- ・年齢別・クラス別研修, 行事研修会, 研修会報告
- ・防火教育, 不審者対策研修
- ・いじめと虐待に関する研修, 同和教育の研修
- ・感染症の研修

9 研修生・ボランティア等の受け入れ

- ・保育研修生の受け入れ
- ・ボランティア受け入れ(地域住民とのふれ合い, 小・中・高校生訪問等)

10 保護者会(役員会)の開催

- ・総会は毎年1回開催
- ・クラス別代表者を選出し, 定期的に役員会を行う
- ・代表者の中から, 役員(会長・副会長・会計)を選出
- ・役員会は必要に応じて会長が招集する

11 本年度の成果

- ・保育士研修(リモート研修含む)の充実を図った
- ・地域との交流促進・充実
- ・感染症対策に関する知識・設備の充実を図った
- ・職員の接遇の充実を図った
- ・業務効率化やICT化を進めた
- ・地域に根差した保育園として、相互に信頼関係を築いている
- ・年ごとに保育の内容充実、保育士の充実。施設の充実等を図っている。